



令和8年度 山形聾学校学校経営グランドデザイン

教育目標 『 豊かな言葉と自立の力を育む 』

めざす子どもの姿『よく見て・聞いて・考え、しっかり伝え・行動する人』

経営の方針（めざす学校）

幼児児童生徒
○先生や友達と共に
チャレンジできる
★魅力ある学校

保護者
○安心して任せ協力し
て成長を支えられる
★安心安全で
信頼できる学校

地域
○相談や支援を受け
られる
★頼りになる学校

教職員
○子どもの成長が
実感でき、働きやすい
★やりがい
感じられる学校

令和8年度の山聾スローガン 「可能性にチャレンジ」

～子どもたち、職員がチャレンジできる魅力ある学校へ～

教育の方針及び重点

聴覚障がい教育の専門性を高め、授業改善を進めながら一人一人に応じた指導・支援の充実を図る。

- 的確な実態把握、指導と評価のPDCA サイクルを通じた指導の充実
- 障がいの状態や特性、聞こえや言語発達に関する知識や指導方法の専門性の向上
- 日本語の読み書き能力を高める指導の工夫
- 一人一人のキャリア発達を促す主体的かつ体験的な活動の推進
- 基礎的・基本的な事項に重点を置いた指導内容の精選
- 各教科等の指導内容を横断的な視点で配列した指導の工夫
- ICT の効果的な活用に向けた環境整備と指導の推進

教育目標を保護者、学校内外で共有し、保護者・地域・関係機関等から信頼される安全安心な学校作りを進める。

- 活動の目標や指導の意図、幼児児童生徒の変容や成果などの情報発信
- 学校の安全管理について保護者や地域と情報共有
- 心身の健康に関する指導や安全指導（生活安全、交通安全、防災教育、情報モラル教育等）の充実
- 交流先や進学・就労先などに対し、一人一人に応じた合理的配慮について情報提供
- 学校の少人数化に伴う教育活動の工夫や変更を分かりやすく説明
- PTA 活動の充実



医療・保健・福祉・労働・教育機関などとの連携を密にし、地域における聴覚障がい教育のセンター的機能を強化する。

- 乳幼児教育相談や通級による指導などに対応
- 地域の園・学校などへの巡回相談の積極的実施
- 本県の特別支援教育や聴覚障がい教育の発展・充実に寄与
- 聴覚障がい教育に関する情報や参考資料などの情報をホームページに掲載
- 医療・福祉・労働など関係機関との連携



- 研究主題（2/2年計画）「よく考え主体的に学ぶための授業づくり」
- 全国聾学校研究協議会青森大会（11月5日、6日）
- 高等部就業体験Ⅰ期（6月8日～）就業体験Ⅱ期（9月7日～）
- 中学部職業体験（9月）
- 公開研究会（12月2日）
- 令和8年度 ICT 活用推進指定校

- 学校経営説明会（4月29日、2月23日）
- スポーツ祭（5月23日）
- 山聾祭（10月24日）
- 避難訓練、校内引き渡し訓練等
- 家庭教育を考える部会盛岡大会（11月7日）
- 交流及び共同学習の内容の充実
- 100周年記念に向けた縦割り活動の取組み

- 乳幼児教育相談・巡回相談（随時）
- ひよこ教室（火・木）
- 通級指導教室（ひびき教室）
- 学校公開（6月30日）
- 聴覚障がい理解研修会（7月30日）
- 聴機器学習会・展示会（11月3日）
- 補聴器点検（月1回水曜日に実施）
- 山大附属病院との情報交換会
- 医療的ケア実施委員会の開催
- 進路研修会「就労選択支援について」